和田地区福祉活動計画

～みんなで支える　やさしいまち～

日比中学校からの風景

平成２３年１１月

和　田　地　区　社　会　福　祉　協　議　会

（和田地区福祉活動計画策定・推進委員会）

玉　野　市　社　会　福　祉　協　議　会

この資料は、共同募金の配分金
によって作成しております。

1．『和田地区福祉活動計画』ってなぁに？

『住み慣れた地域で、これからも安心して暮らしたい！！』
これは多くのみなさんの願いではないでしょうか？

しかし、いま地域では・・・

『ひとり暮らしのお年寄りが増えて心配・・・』
『ゴミ出しや交通のマナーが悪い！！』
『子育てに悩んでいるお家があるけど・・・』
『大きな災害が起こったらどうしよう？』

こんな問題や悩みが山積みになっています。

そして、これらの問題は市役所や専門機関のサービスだけでは解決しきれない状態です。

では、どうしたらいいのでしょう？

みなさんが感じている問題や悩みを**『地域全体の課題』**と考え、その課題を**『地域のみんなで考え』**__『解決に向けて活動する』__ことが重要です。

これが**『地域福祉』**の考えです。

和田・御崎地区では、この**『地域福祉』**の考えを進めるために、委員会を立ち上げ**『和田地区福祉活動計画』**をつくりました。

今後この計画に沿った活動を行い、さらに住みよい和田・御崎地区を目指します。

2.『和田地区福祉活動計画』の内容は？

まず目指す地域の姿を『**理念**』として掲げました。そして『**理念**』を実現するために解決が急がれる『**５つの課題**』をとりあげ、それらを解決するための『**８つの取り組み**』を考えました。

理念『みんなで支える　やさしいまち』

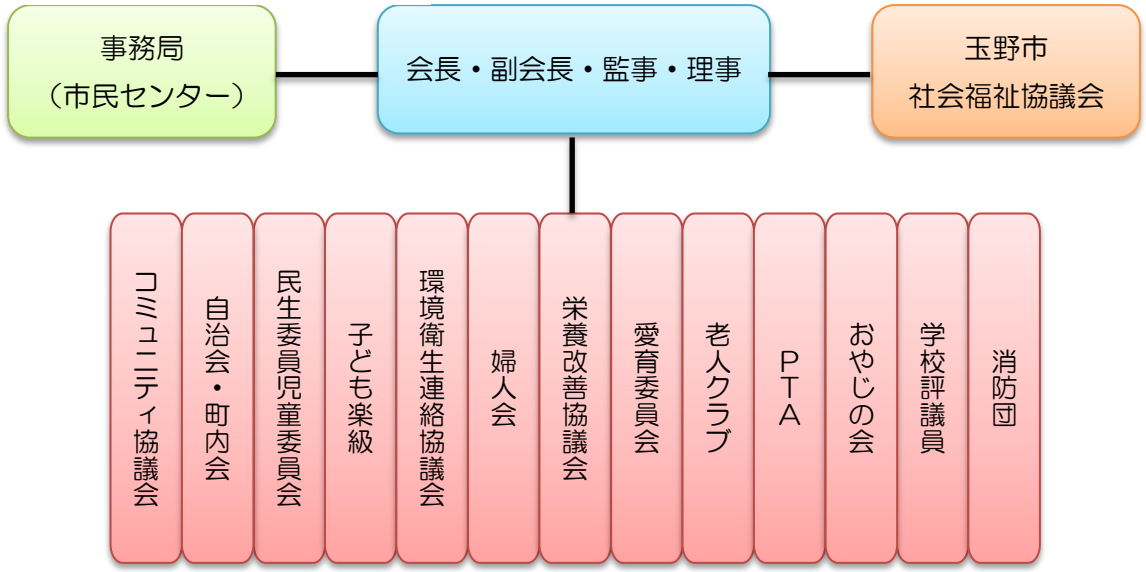
課題	取り組み
災害時の対応が整っていない 災害時どのように対応してよいかわからない。また、高齢者や障がい者の災害時の避難支援体制が不十分である。	**災害時にむけた体制づくり（実施：H24～）** 町内会単位で連絡網の作成や避難時の声掛け、避難所での避難者の確認方法を取り決めるとともに、日常的に助けが必要な高齢者などへの支援活動にも役立てます。
生活や交通環境が整っていない 道路の状態が悪い、標識が設置されていないなど危険箇所がある。また、交通に限らず生活全般のマナー低下が見られる。	**マップづくり（実施：H25～）** 地域の危険箇所や地域住民が生活する上で障害となる箇所をマップに記載し、地域の問題点の共有や改善、日頃の支えあい活動に活用します。
	普及啓発活動の実施（実施：H23～） 正しい知識の普及やモラル向上などを目的として勉強会の開催や声かけ活動などを行います。
高齢者が安心して生活できない 高齢者の増加により、福祉関係者・団体だけでは見守りが行き届かない。また、ひとり暮らしや高齢者のみの世帯が増え、高齢者が抱える問題も多様化している。	**ニーズ把握の機会づくり（実施：H23～）** 子育て中の家庭など、当事者が抱えている問題を把握するため、当事者や関係機関を交えた情報交換会の開催や、アンケート調査を行います。
	見守り声かけ体制づくり（実施：H25～） 支援の必要な人が地域で孤立することのないよう、近隣住民で見守りや声をかけ合える体制をつくります。
子育てに不安がある 近隣同士の関係が薄れており、子育て家庭が地域から孤立してしまい、問題を抱え込んだ結果、大きな問題に発展する可能性がある。	**地域の課題を共有したり解決に向けて話し合える場づくり（実施：H25～）** 高齢者や障がい者、子育て世帯などの当事者と各種団体、事業者、専門職が一堂に集まり、地域の問題の共有や解決について話し合える場をつくります。
コミュニティ活動への理解が不足している コミュニティ活動の周知が不十分なことなどにより、活動への参加者が減少し、かつ固定されている。また、若い世代の参加者も少ない。	**誰もが気軽に参加できる地域行事の実施や交流の機会づくり（実施：H23～）** 子どもから高齢者まで、幅広い年代の地域住民が気軽に参加できる行事や憩いの場などをつくります。
	コミュニティだよりの活用（実施：H24～） 現在、地域で発行している「コミュニティだより」などを活用し、地域の行事や活動を広く住民に周知し、住民のさらなる参加を促します。

3.『和田地区福祉活動計画』はどうやってすすめる？

この計画に沿った取り組みをすすめるためには、地区内の様々な団体が、力を合わせて取り組むことのできるネットワーク（組織）が必要となります。

和田・御崎地区では、このネットワークとして**『地区社会福祉協議会』**通称**『地区社協』**を市民センターに事務局を置き設立することにしました。

【地区社協の組織図】



今後は、この**『地区社協』**を中心として、市社協や市役所、専門機関と連携をしながら計画をすすめていきます。

『地区社協』は、**和田・御崎地区で暮らす全ての人が会員**です。

また**『地区社協』**の活動は、誰でも気軽に参加できるものにしていきます。

一人ひとりが**『地区社協』**の活動にできる範囲で参加して**『みんなで支える　やさしいまち』**を実現しましょう！！

この資料は、共同募金の配分金によって作成しております。